

# 市民力かわら版

第13号

平成21年9月15日

編集/市民力かわら版編集委員会

発行/矢板市秘書政策室

電話: 0287-43-1112

ファクス: 0287-43-2292

Eメール:

yaita@city.yaita.tochigi.jp



公園とその周辺で行われます。今年にはペトボトルで作ったあんどんを昨年より約千五百基増やして、約五千基にロウソクをとします。幻想的な光のなか趣向をこらしたイベントを行います。

## あんどん祭り

昨年「川崎城跡公園再生市民会議」の皆さんが中心となり、多くのボランティアの方々の協力で行われたあんどん祭りは、今年も同じ場所（川崎城跡公園）で行われます。

第二回のあんどん祭りが、今年も九月二十六日（土）に川崎城跡公園で、そして十月三日（土）には、やいた花火大会が行われます。この二つの新しい矢板名物は、これからも引き続き市民の手で毎年おこなわれ、矢板の新しい伝統となることでしょう。



## 新しい伝統をつくる やいたの花火とあんどん祭り



い、皆さんに楽しんでいただけるようにと計画されています。

今年の目玉

イベントの一つとして、矢

板語りべの会

と川崎小学校

児童のコラボ

レーションで

「塩谷朝業」

をテーマにした寸劇が披露されることになりました。

川崎小児童に希望者を募ったところ、男子二人、女子九人の計十一人が参加してくるようになりました。全員がセリフを受け持つようにと、ストーリーも矢板語りべの会会員と川崎小の校長・教頭先生を中心に再構成され、わかりやすい内容に作りあげているとのこと

です。皆さん本番に向け練習に余念がなく、頑張っています。矢板語りべの会の皆さんと川崎小学校のみんなが作りあげる劇が大変楽しみです。



## やいた花火大会

二〇〇九

今年で三回目となる市民力を結集した花火大会が、十月三日に開催されます。会場は昨年と同じ城の湯温泉センター周辺。尺玉と呼ばれる大きな花火を打ち上げるには、半径二〇〇メートル以上の空き地が必要で、矢板には大きな川原も無いため、秋の稲刈りが終わったあとの田んぼを借用しています。田んぼの持ち主の方は人に踏み荒らされたりゴミが捨てられたりと大変な迷惑を被りますが、矢板の名物になればと協力してくれています。

ほかにも地元の木幡、川崎地区の住民の方が、今年も当日の交通整理や駐車場誘導、そして翌日の周辺の掃除をボランティアで協力するそうです。

